

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2015年03月20日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

出願番号	2014-137238	整理番号	11840	担当者	小野 洋一
表 題	イヌB細胞性リンパ腫に対する診断及び治療用抗体の開発				
技術分野	化学・薬品	食品・バイオ			
適用製品	抗体医薬				
目 的	CD20分子は、ヒトでは多くのB細胞系リンパ腫において発現し、90%以上のB細胞非ホジキンリンパ腫細胞の表面に発現することが知られている。ヒトではCD20に対するモノクローナル抗体が開発され、抗がん剤耐性のヒトB細胞リンパ腫に対して優れた治療効果を示すことが報告されている。イヌB細胞性リンパ腫は、イヌの代表的な悪性血液疾患となっている。そこで、イヌのB細胞性リンパ腫の診断及び治療を目的とする。				
技術概要	<p>細胞表面に対するモノクローナル抗体の作製において優れた方法であるラット腸骨リンパ節法を用いた。すなわち、ラットの腎臓細胞株(NRK細胞)の細胞表面にイヌCD20分子を発現させ、この発現細胞株を同系のラットに免疫した。ラットのリンパ節より白血球を採取しマウスのみエローマ細胞と細胞融合後、CD20発現NRK細胞並びにイヌのリンパ球と反応するハイブリドーマをスクリーニングにより選択し、クローニングした。</p> <p>本抗体は、イヌ末梢リンパ球中のB細胞の一部と反応する。本抗体を用いてセルソーターによりCD20陽性細胞を分取し、RNAを抽出し遺伝子発現解析を行ったところ、陽性細胞においてのみCD20mRNAの発現が認められた。また、CD20発現NRK細胞及びイヌのリンパ球を用いて、免疫沈降及びWestern Blot解析を行ったところ、CD20分子の分子量に匹敵する35kDa付近に陽性のバンドが認められた。</p>				

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>				
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>				
会社名	<input type="text"/>				
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>		
E-mail	<input type="text"/>				
連絡事項	<input type="text"/>				



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp